

Weekly //

Rotary
東京八王子西
ロータリークラブ



Report



●2017~2018 年度国際ロータリー テーマ

RI会長 イアン H.S. ライズリー

ロータリー：
変化をもたらす

2017~2018 No.10 平成 30 年 1 月 26 日

●会長標語

会長 福山 真吾

たかがロータリー・されどロータリー

今週のプログラム

- 第 2495 回 (1/26)
- 会場 京王プラザホテル八王子

*卓話

- 八王子商工会議所会頭
田辺隆一郎 氏

次回のプログラム

- 第 2496 回 (2/3 土)
- 会場 京王プラザホテル八王子

*説書感想画・

- 感想文コンクール表彰式
会場 八王子市学園都市センター



2018年新春初例会

正月も十二日ともなると浮かれ気分も幾分薄れてくるが、ロータリーでは今日が年明けの初例会。会場のあちこちで新年の挨拶が違和感なく交わされる。今年は戌年。寒さの中でも元気に走り回る、だいぶ若返った当クラブを象徴するような年になりそうである。司会は神辺会場監督。大石創元直前会長の「あけましておめでとうございます」での乾杯。お正月献立の食事をとりながら歓談。そして恒例の中町芸妓衆による唄と舞。最後に「余興」という紹介ではあったが、なかなか余興というには堂に入った福山会長ほかによる獅子舞のお披露目。巧みな動きで会場を沸かせた。折り返しを過ぎた福山丸。後半は更に加速して突っ走りましょう！



会員卓話

「ウイルス性肝炎について」

2018年1月19日



小林 潔正 会員

細胞が破壊されることです。原因にはウイルス、薬剤、アルコール、自己免疫等がありますが、日本においては、B型肝炎ウイルスあるいはC型肝炎ウイルスが感染による肝炎が多くを占めています。

慢性肝炎ウイルス感染者は日本では約300万人いると推定されています。また肝炎にウイルスに感染している人は40歳以上の方が9割を占めています。肝炎ウイルスには、A型、B型、C型、D型、E型などがあり、A型、E型は主に水や食べ物を介して感染し、B、C、D型肝炎ウイルスは主に血液・体液を介して感染します。これらのウイルスは主に肝臓に感染し、炎症を引き起こします。

A型肝炎ウイルスでは、わが国は、上下水道等の衛生状態の改善により感染者は減少しています。慢性化することはほぼありません。ワクチンがあり、衛生状態の悪い国に渡航する際には、ワクチン接種により予防することができます。

B型肝炎ウイルスは主な感染ルートは母子間感染（垂直感染）と成人になってから主に血

液を介して感染するもの（水平感染）があります。

C型肝炎ウイルスは主に血液を介して感染します。発症すると約70%の方が慢性化します。慢性肝炎では症状はほとんどなく肝硬変、肝がんへと進んでいきます。

D型肝炎ウイルスはB型肝炎と一緒に起こる肝炎です。

E型肝炎ウイルスは我が国においてはイノシシ、シカのレバーや加熱不十分な肉の摂食により発症した例が報告されています。慢性化することはあります。慢性的な経過をとることが報告されています。

肝炎の80%はB、C型肝炎が原因ですので、主にB、C型肝炎について話したいと思います。

日本人の感染者は約150万人とされ、その多くが60歳以上の高齢者です。C型ウイルスに感染すると約70%の方が持続感染となり、慢性肝炎、肝硬変、肝がんと進行しますが自覚症状がないことも多く、感染していることを知らない方や知つても医療機関を受診しない方が多いのが現状です。C型肝炎に感染すると約70%の方が慢性肝炎を発症します。その後約20年で約30～40%の人が肝硬変となり、そのうち年率約7%の方が肝がんになります。

水平感染

受けたほうが良い方

成人になつてB型肝炎に感染するとほぼ一過性感染に終わることほとんどありません。

C型肝炎について

これまでにB、C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない方、ご自身の肝炎ウイルスの結果をご存じない方、ご家族にB、C型肝炎ウイルスに感染している方、

肝がんの患者がいる方、肝機能検査で異常を指摘された方、輸血や大きな手術をした方、入れ墨を入れたり、医療機関以外でピアスの穴を開けたことのある方などはぜひ肝炎ウイルス検査を受けることをお勧めいたします。

八王子市では肝炎ウイルス検診を無料で行っています。対象となる方は肝炎ウイルス検査を受けたことがない方です。自費で受けると約8000円になります。この制度もぜひご利用ください。

検査を

受けたほうが良い方

に持続感染します。知らない間に慢性肝炎、肝硬変、肝がんへと進行します。日本においては1986年以降、母子感染予防対策が行われており、出産時のB型肝炎ウイルス感染症はほとんど防げるようになっています。

型肝炎感染者であり、年間3万人の方が肝がんにより亡くなっています。これはわが国の肝がんによる年間死亡数においては男女合計で5番目です。

ウイルス性肝炎とは

肝臓は右上腹部にあり、肋骨に覆われている重さ1000g～1500gの人体最大の臓器です。再生能力が強く、肝臓の85%が機能不全になつても問題なく働く、がまん強い臓器です。肝臓の働きは人の体にとって非常に大切で、脂肪を消化させる胆汁を生成したり、ブドウ糖をグリコーゲンに変え必要な時に体内にエネルギーとして送り出します。体内的毒素を分解多彩な働きがあります。

日本では約300万人いると推定されています。また肝炎にウイルスに感染している人は40歳以上の方が9割を占めています。肝炎ウイルスには、A型、B型、C型、D型、E型などがあります。肝炎ウイルスは主に水や食べ物を介して感染し、B、C、D型肝炎ウイルスは主に血液・体液を介して感染します。これらのウイルスは主に肝臓に感染し、炎症を引き起こします。

A型肝炎ウイルスでは、わが国は、上下水道等の衛生状態の改善により感染者は減少しています。慢性化することはほぼありません。ワクチンがあり、衛生状態の悪い国に渡航する際には、ワクチン接種により予防することができます。

B型肝炎について

出産時に産道においてB型肝炎ウイルスに感染したお母さんの血液が赤ちゃんの体内に入るこ

とによって感染がおこることで、赤ちゃんの肝臓は未熟のためB型肝炎ウイルスを排除せず



